

常陸大宮土木事務所大子工務所長殿

久慈川の鉄骨や瓦礫の撤去に関する

要望書



令和5年11月30日

久慈川漁業協同組合

奥久慈カヌークラブ

茨城県カヌー協会

要 望 書

日頃から久慈川の河川管理に関してのご尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

茨城県ではディステーションキャンペーンがはじまり、県内外より多くの観光客をお迎えしております。特に大子町を流れる久慈川では、週末になるとキャンプ、釣り、トレッキング、カヌー、スタンドアップパドルリングボード(SUP)、バックラフトを楽しむ観光客で賑わっています。

しかしながら、久慈川内には鉄骨や瓦礫が多く散在しており、特に奥久慈軍鶏生産組合の裏から鰐が淵までの間は酷い状態になっています。これらは、景観が悪いだけでなく釣り人やカヌーをしている人に対しては危険な状況があります。身体が流された際には、鉄骨や瓦礫に衝突して生命にも関わる重大事故につながる可能性があります。最近では、SUP やバックラフトの愛好者もおり、危険度は高まっています。特に、水位が高く、濁りがある場合は鉄骨や瓦礫を認識することが困難であり、かつ水流、水圧が強くなるため危険性が非常に高くなります。

以上から、久慈川の鉄骨や瓦礫を早急に撤去することを要望いたします。



